

令和3年3月31日
鉄道局施設課

北陸新幹線（金沢・敦賀間）工事実施計画の変更認可について

鉄道・運輸機構より申請のあった北陸新幹線（金沢・敦賀間）の工事実施計画の変更について、本日付けで認可を行いました。本変更は、北陸新幹線（金沢・敦賀間）の工事の完了の予定時期、工事費等を変更するものです。

全国新幹線鉄道整備法第9条第1項の規定に基づき、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から令和3年3月5日付けで申請のあった北陸新幹線（金沢・敦賀間）の工事実施計画の変更について、本日（令和3年3月31日）付けで認可したことをお知らせいたします。

〔主な変更認可内容〕（別紙参照）

○工事の完了の予定時期の変更

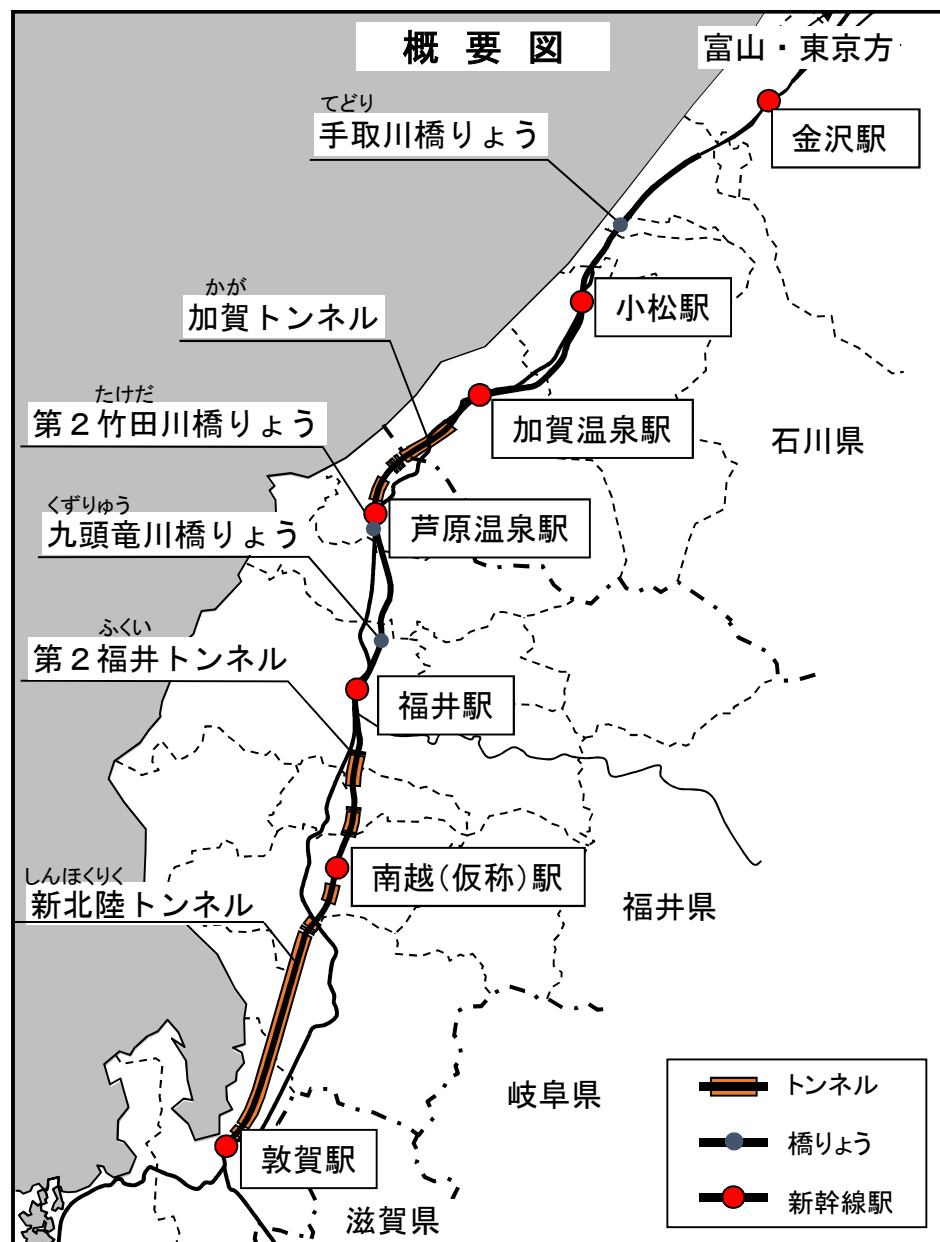
現認可	平成34年度末
変更	令和5年度末

○工事費の変更

現認可	約1兆4,121億円
変更	約1兆6,779億円
増加額	2,658億円

連絡先：国土交通省鉄道局施設課
企画調整官 中山 央己
課長補佐 浅井 力矢
TEL：03-5253-8111(代)内線40833
03-5253-8553(直通)
FAX：03-5253-1634

北陸新幹線(金沢・敦賀間)の変更認可内容について



【工事の完了の予定時期の変更】

現認可: 平成34年度末(2022年度末)

変更: 令和5年度末(2023年度末)

(変更事由)

- 加賀トンネルにおける盤ぶくれ対策のための追加工事
- 敦賀駅部の工事の遅延

【工事費の変更】

現認可額: 約1兆4,121億円

変更額: 約1兆6,779億円

増加額

2,658億円

(変更事由)

- 物価上昇に伴うもの 901億円
- 地質不良対策に伴うもの 203億円
- 法令改正に伴うもの 11億円
- 不調不落に伴うもの 718億円
- 工期短縮に伴うもの 686億円
- 生コン不足対策に伴うもの 144億円
- 設計の見直し等による工事費の削減 ▲5億円